

統計研修講義計画書

研修課程	G I Sによる統計活用	講義科目	Q G I Sの演習	講義時間	2コマ
講 師	小西 純 (公財) 統計情報研究開発センター 主任研究員				

※1コマ70分

講義のねらい

○GISの知識と技術の習得

・ビッグデータ、オープンデータ等、新しい統計データが公開され、活用されることが推奨されています。活用のための重要な道具の一つであるGISの基礎的な知識や技術の習得を目指します。

○GISを地域政策に利用する足がかりとする

・人口減少社会が到来し、これまでとは異なる多種多様な課題が顕在化しています。地方版総合戦略の策定など、公的統計を初めとする客観的なデータに基づく政策の立案、実施が急務となっています。地域の現状及び特性を把握するのにGISは有効です。

指導項目と内容

指 導 項 目	内 容
テーマ：公共施設配置検討 ○中級編：保育所のGISデータを構築する ○上級編：保育所を例にした空間解析	中級編 本研修で作成する地図 GISに取り込むことができるデータとは プロジェクトファイルを開く 背景地図をとりこむ 保育所住所を取り込む 地図データ形式ファイルを取り込む CSVファイルの数値をシェープファイルに紐づける 地域別ポリゴンの作成 データを用いた地図の見方 上級編 本研修で作成する地図 GISによる空間解析とは 公共施設配置検討にGISの空間解析を利用する 演習 GISによる空間処理

講義形態 指導方法	講義、QGISの演習
受講に必要な 基礎知識等	EXCELによる四則演算、ファイルの保存などPC利用に関する基礎知識